

特別養護老人ホーム 土肥ホーム 事業報告

1. 概況報告

今年度は事業継続にむけた取り組みを重点目標に掲げ、業務改革を行った。人材不足の鍵となる介護職員の採用困難、現役世代の高齢化に対し、法人初の外国人雇用を試み、周囲のサポートや真摯な業務姿勢から、既に基本業務も習得し、成長を遂げている。外国人雇用が法人内で体系化した事例となった。新たな人材確保ツールとして移住者雇用や求人サイト、SNS活用など広範囲に情報発信を行ったが、今後も定期的な外国人雇用含め、継続していく。また業務効率化の推進では、改善策として介護業務のICT導入により、生産性向上や職員の業務負担軽減を図る取り組みを行った。職員間の情報伝達ツールの活用、介護記録ソフトの導入から定着、付随する連携業務の効率化、公益財団法人JK Aによる補助事業「見守りセンサー機器」の導入を行った。業務改善の導入後の職員アンケートでも業務負担が軽減したとの高い評価を得ることが出来た。老朽化設備では外壁補修工事、大規模修繕の改修補助を受けグループホーム浴室改修工事、エアコン更新等、年度計画に基づく設備整備を行った。災害に関しては能登半島沖地震へ静岡DWA T派遣として被災地へ出向き、災害支援側の視点から、今後の土肥ホーム災害対策、事業再開に向けた実際の取り組みへ活かすものとなった。BCPについても今後、実態に即した見直しを行っていく。

(1) 各事業

①特養（介護老人福祉施設）

導入後の介護記録ソフトでは、従来の記録形式を移行されるようカスタマイズにより業務効率化が図られた。また、見守りセンサー機器20台を導入し、スタッフの負担軽減を進めた。外国人雇用では体力的な課題はあったが現任スタッフの理解・教育の視点で、育成に努めた。

②ショートステイ

介護記録ソフトを活用し、手書き記録から入力方式へ改善、見守りセンサー等の活用、介護サポーターの荷物チェックなど業務のすみ分けを明確にし、業務効率化を推進した。特養やグループホーム等の入居系サービスへ繋がる身近なサービスの位置づけとしての成果があった。

③デイサービス

介護記録ソフトやLINEWORKSを活用することで、業務の効率化、ペーパーレスなど生産性向上を実感することができた。戸田デイサービスやヘルプとの兼務スタッフが、情報を得やすい環境を作ることができ、業務の標準化が実現できた。

④ホームヘルプサービス

介護記録ソフトの活用によりケース記録の情報共有と効率化が進められ、ペーパーレスなどのコスト削減にもつなげることができた。住民同士の支え合い活動や土肥戸田在宅スタッフの連携も、LINEWORKS等の利用によりスムーズに行いサービス体制の維持ができた。

⑤居宅介護支援事業

積極的に介護記録ソフトの機能を活用することでケアマネ業務の効率化、生産性向上を実感することができ介護DX推進への意識向上に繋がった。地区包括とも日頃からの連携で情報発信することができた。災害時等に備え日頃からリスクマネジメントを意識した業務を実施した。

⑥地域包括支援センター

有償ボランティアの新たな事業について、利用者や相談者に広く周知することで、利用者支援に活用できた。地域活動がスムーズに行えるよう運営の相談を受けたり情報発信を行ったりした。またLINEWORKSやZOOMの使い方に慣れ、活用できるよう取り組んだ。

⑦グループホーム

介護記録ソフトの活用によりケース整理の作業効率が図れた。利用者の体調管理に努め体調不良時でも入院までに至らない様、早期の対応ができた。18名満床に向け他機関や事業所の協力を得て、利用者確保に努め、特養からの職員協力応援体制により18名満床での稼働ができた。

⑧戸田デイサービス

介護記録ソフトの導入に伴い土肥デイと戸田デイとの業務が標準化され、兼務職員の業務が負担なく取り組めるようになった。また、介護記録や標準業務を新体制に移行したことで業務効率が向上し、ペーパーレス化にも繋げることができた。

(2) 運営管理

①事務

設備更新計画に基づいた外壁塗装工事に合わせてトップライトの修繕工事を実施。公益財団法人JKAの補助により特養の眠りスキャン・眠りスキャンアイ20セットを導入し、負担軽減につなげた。また、安定した施設運営を目指し、ミャンマーから2名の外国人材を迎えた。

②看護

特養・ショートステイ内で新型コロナが発生したが、早期対応と臨機応変な動きにより、感染者を最小限にとどめる事ができた。介護記録ソフトの活用も全医務スタッフで、業務効率を進める事ができた。今後、受診・搬送時にも介護記録ソフトが閲覧できる活用の幅を広げる。

③食事

多職種協働による療養食をはじめとした利用者の栄養改善に努めた。また、介護記録ソフト活用による情報共有によって、利用者の嗜好にそった栄養マネジメントの推進に取り組んだ。BCPに関しては職員に再周知し、食中毒研修においても共通理解に繋がった。

2. 施設概要

令和6年3月31日現在

名称	特別養護老人ホーム	土肥ホーム	
	戸田デイサービスセンター		
事業内容	第1種社会福祉事業	※特別養護老人ホーム	定員 50人
	第2種社会福祉事業	※在宅老人短期入所事業	定員 11人
		※通所介護事業（土肥）一般型	定員 30人
		※通所介護事業（戸田）一般型	定員 30人
		※訪問介護事業	
		※認知症対応型共同生活介護事業	定員 18人
		総合事業第1号通所事業（現行相当サービス・基準緩和サービス）（土肥）	
	総合事業第1号通所事業（現行相当サービス）（戸田）		
	総合事業第1号訪問事業（現行相当サービス・基準緩和サービス）（土肥）		
	その他の事業	※居宅介護支援事業	
		地域包括支援センター（伊豆市土肥支所内設置）	

オリジナル弁当サービス（自主事業）
 配食サービス事業（高齢者・障害者）（戸田）
 （※印は介護保険指定事業）

所在地	静岡県伊豆市小土肥787-2（土肥ホーム） 静岡県沼津市戸田1575-1（戸田デイサービスセンター）
敷地面積	6,840.69㎡
建物規模構造	特養 鉄筋コンクリート造3階建 3,093.17㎡ 地域交流室 木造2階建 164.16㎡ グループホーム 鉄骨コンクリート造2階建 567.41㎡
運営開始日	特養 平成5年4月1日 グループホーム 平成23年4月1日 戸田デイサービスセンター 平成12年4月1日

居室タイプ別床数

特養（ショート含む）

	個室	2床室	3床室	4床室	合計床数
1階					
2階	4	1	4	9	54
3階	7				7
合計室数	11	1	4	9	61

3. 施設整備状況

年月日	物件名	数量	目的・用途
令和5年4月4日	ノートパソコン	2	老朽化による更新
令和5年4月4日	パソコン	2	老朽化による更新
令和5年4月7日	CAREKARTE送迎オプション追加	2	業務効率化による機能追加
令和5年4月15日	ルームエアコン	1	老朽化による整備
令和5年4月21日	汚物除去機	1	老朽化による更新
令和5年4月21日	小型電気温水器	14	老朽化による更新
令和5年9月30日	眠りスキャン・眠りスキャンアイ	20	業務効率化による整備
令和5年9月30日	デスクトップパソコンeye対応KX-Z8191	2	業務効率化による整備
令和5年9月30日	eyeカメラアプリライセンスXXN55	1	業務効率化による整備
令和5年11月24日	菜の花ホーム居室ルームエアコン	1	老朽化による更新
令和6年3月11日	菜の花ホームWELLSバス標準浴槽	2	老朽化による更新
令和6年3月11日	菜の花ホームWELLSリフトキャリー標準	2	業務効率化による機能追加

4. 施設の開放状況（施設の開放）

開放先	内容	回数
戸田地区鬼川地域	部田神社祭典の為 施設・駐車場開放	1
日本福祉大学（小松ゼミ）	ゼミ活動の為地域交流室使用	1

5. 職員派遣状況

派遣先	派遣者	内容	回数
伊豆市在宅医療連携推進協議会	福室悦子	伊豆市在宅医療連携推進協議会	2
静岡県介護支援専門員協会	黒川正樹	理事・専門Ⅰ及びⅡ研修演習講師	10
静岡県健康福祉部福祉長寿局介護保険課	黒川正樹	主任介護支援専門員更新研修演習講師・県研修向上委員会	8
伊豆市成年後見制度地域連携ネットワーク連絡協議会	黒川正樹	市民後見登録・受任者調整等	4
静岡県健康福祉部福祉長寿局認知症施策推進部会委員	黒川正樹	第10次静岡県長寿社会保健福祉計画策定	4
静岡県介護支援専門員協会	加賀博樹	介護支援専門員実務研修演習指導・運営補助	2
戸田地区社会福祉協議会	新澤常治	ことぶきサロン	1
戸田地区社会福祉協議会・企画委員会	福室悦子・加賀博樹	定例会・総会	8

6. 施設の開放状況（ボランティアの受入状況）

団体名	年間回数	1回当たり平均人数	延べ人数
NPO法人土肥の暮らしを支え合う会 きずな	218	1	218

7. 研修受入状況

受入事業所	受入団体名	内容	受入人数
土肥戸田居宅介護支援センター	静岡県介護支援専門員実務研修	見学実習（3日間）	1
特養	静岡福祉大学	施設実習（9日間）	1

8. 事業別利用状況

(1) 特別養護老人ホーム 利用状況

①入所状況（定員：50人）

（4月1日～3月31日）

期首在所	期中入所	期中退所	期末在所	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数	ショート 空床利用数
49	20	19	50	17,747	48.5	322	41

②介護度別入所者数

（4月1日～3月31日）

区分	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	計	平均介護度
男	19	40	31	0	12	102	3.5
女	50	236	171	23	24	504	3.5
計	69	276	202	23	36	606	3.5

(2) ショートステイ 利用状況（定員：11人）

（4月1日～3月31日）

区分	介護						予防			合計
	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	小計	要支援1	要支援2	小計	
利用者延人数	423	900	893	1,124	719	4,059	85	135	220	4,279
	一日平均									11.7

(3) 土肥デイサービス一般型 利用状況（定員：30人）

（4月1日～3月31日）

	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	要支援2	要支援1	事業対象者	自主事業 (自費)	合計
利用者実人数	4	57	44	202	165	136	68	78	8	762
利用者延人数	17	469	457	1,515	1,314	744	277	354	29	5,176
開所日数	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257
	一日平均									20.1

(4) ホームヘルプサービス 利用状況 (4月1日～3月31日)

区 分	身体介護		生活援助		身体生活		小計		総合事業		合計	
	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間
介護保険	1,084	703:50	585	438:00	556	540:10	2,225	1,682:00	1,648	1,465:50	3,873	3,147:50
障 害	110	118:50	261	272:50	132	132:35	503	524:15			503	524:15
自 費	1	0:25	4	2:05	0	0	5	2:30			5	2:30
計	1,195	823:05	850	712:55	688	672:45	2,733	2,208:45	1,648	1,465:50	4,381	3,674:35

(5) グループホーム 利用状況

①入居状況 (定員：18人) (4月1日～3月31日)

期首在所	期中入所	期中退所	期末在所	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数	ショート 空床利用数
13	9	4	18	5,868	16.0	128	0

②介護度別入居者数 (4月1日～3月31日)

区分	介 護						予 防		合計
	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	小計	要支援2	小計	
入居者数	0	59	31	31	78	199	0	0	199

(6) 居宅介護支援事業 給付管理状況 (4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画件数	117	114	113	117	119	118	123	113	116	108	110	109	1,377
予防プラン受託件数(総合事業含む)	18	20	21	22	21	22	19	21	19	19	17	17	236

(7) 地域包括支援センター利用状況

①地域包括支援センター 実績状況 (マネジメント業務) (4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援	39	44	47	47	43	44	43	47	44	44	46	43	531
介護予防支援(委託)	2	6	3	8	8	8	10	10	10	10	8	8	91
介護予防マネジメント	27	27	27	25	27	25	30	29	29	28	30	27	331
介護予防マネジメント(委託)	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	23

②地域包括支援センター 実績状況 (相談業務等) (4月1日～3月31日)

相談件数・内容

内 容	件 数
介護相談	2,659
地域支援事業	243
介護(要介護)	70
介護(要支援)	1,291
虐待(疑いも含む)	4
その他	124

権利擁護に関する活動

内 容	件 数
成年後見人制度	0
消費者被害	0
困難事例	135
権利擁護	128
日常生活自立支援事業	0
その他	0

開催実績

開 催 実 績	人 数	開 催 実 績	人 数
家族介護者教室	20	ロコトレOB会	171
修善寺・天城地区合同事例検討会	12	土肥圏地域ネットワーク会議	19
ふれあいサロン	95	NPO土肥の暮らしを支え合う会きずな活動支援	157
認知症サポーター養成講座	11		

(8) 土肥配食サービス 利用状況 (4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延 食 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オリジナル利用実人数	26	27	28	24	26	27	26	27	23	28	28	26	316
延 食 数	411	501	498	482	476	443	464	456	427	451	463	421	5,493

(9) 戸田デイサービス一般型 利用状況 (定員：30人) (4月1日～3月31日)

	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	要支援2	要支援1	事業対象者	自主事業 (自費)	合計
利用者実人数	38	31	36	202	199	138	188	10	35	877
利用者延人数	255	294	218	1,853	1,457	953	743	37	142	5,952
開 所 日 数	257	257	257	257	257	257	257	257	257	257
									一日平均	23.2

(10) 戸田配食サービス 利用状況 (4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人数	41	43	43	44	41	40	39	39	39	35	34	34	472
延 食 数	563	667	666	648	662	568	584	554	533	468	490	480	6,883
オリジナル利用実人数	18	18	20	19	15	15	13	14	12	11	11	12	178
延 食 数	237	268	274	245	224	188	185	189	161	133	131	120	2,355

9. 事故・苦情報告

(4月1日～3月31日)

区分	特養	ショート	デイ一般	戸田デイ	デイ認知	ホームヘルプ	Gホーム	小規模	ケアハウス	居宅支援	包括	配食	合計
事 故	5	4	0	2		0	1			0	0	0	12
苦 情	0	1	0	1		0	0			0	1	0	3

10. 職員常勤換算数前年対比

(3月31日現在)

	前年度末人員		当年度末人員	
	職 員 数	常勤換算数	職 員 数	常勤換算数
常 勤 職 員 数	49	49.0	48	48.0
非 常 勤 職 員 数	72	40.3	72	44.5
合 計	121	89.3	120	92.5